

第 326 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 28 年 11 月 8 日（火） 11:50～13:10
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 宇多田ヒカルのファントーム・アワー
[放送日時] 平成 28 年 10 月 16 日（日） 19:00～19:55
[出演者] 宇多田ヒカル
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康
委員 山本りさ 委員 小野晃司 委員 服部乃利子
- [会社]
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏
編成制作部副部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 上期の営業状況の件
- ラジコのタイムフリー、シェアラジオ利用状況の件

6. 番組審議

- [対象番組] 宇多田ヒカルのファントーム・アワー
[放送日時] 平成 28 年 10 月 16 日（日） 19:00～19:55
[出演者] 宇多田ヒカル
[番組内容] 全国 101 社で放送決定！宇多田ヒカルが 2 年半ぶりにラジオに帰ってきます。

[聴取・合評での主な意見]

角田副委員長 今後、なかなか露出のないアーティストを引っ張り出せる、という意味では価値のあるフォーマットだと感じる。このタイミングで彼女を出演させたのは、ファンとして感激だ。思わずアルバムを手に取りたくなった。

山本委員 彼女自身がシェアラジオを告知したのが効果的だ。ラジオに対する彼女の愛情を感じた。

服部委員 彼女の出演で、ラジオを聴いてもらうきっかけになるのでは？一方、ラジコを広めるための企画と考えると、やや不足だ。個人的には、夜に枕元で聴くなど、ラジコの新機能で新しいラジオの聴き方が広がった。

小野委員 8年ぶりというアルバムへの思いをたっぷりと語ることができ、彼女自身にとっても良い機会だったのでは？ふとしたトークに、アーティストらしいセンスを感じた。

木宮委員長 ここまで曲を丁寧に説明するのは、いいことだ。曲を聴きたくなるし、関心が高まる。ラジコの新機能と彼女のアルバムリリースのタイミングを上手にとらえた良い企画である。シェア機能の特性を考えると、今後はこういったアーティスト番組に可能性を感じる。ラジオの新たな可能性と、ラジオの従来の良さとの兼ね合いが難しく、そこが今後の課題だと感じた。

会社サイド 前回(第 325)では、現場の臨場感への改善点や、持ち出し番組の意義などについてご意見を頂きました。早速、今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 29 年 1 月 17 (火) 16:00~17:30 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信